

品質管理検定(QC検定)2級以上に合格されている方

JIS品質管理責任者セミナー 短期特別コース 2日間

参加のおすすめ

“QC 検定 2 級又は 1 級に合格されていること”を受講条件として定めており、対象となる方は「JIS マーク表示認証制度における品質管理責任者」において求められる、品質管理に関する知識をお持ちであるとみなしています。産業標準化と社内標準化の学習に特化した短期コースです。本コースの 2 日間の修了をもって、専修科コースと同様に「修了証書」と「修了カード」を発行いたします。

※QC 検定は、品質管理に関する知識をどの程度持っているか、全国で筆記試験を行って客観的に評価を行うものです。詳細はホームページ (<https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/qc/>) をご覧ください。

受講対象

QC検定2級以上に合格された方
(当日受付の際に合格証の複写が必要です)

プログラム

	9:00	12:00	13:00	17:00
1日目	産業標準化		休憩	社内標準化 (一部JISマーク制度と製品試験を含む)
	9:00	11:00	12:00	13:00
2日目	産業標準化 (JISマーク制度と製品試験)	修了テスト (60分間)	休憩	産業標準化特論 (JIS申請概論等) 修了式

開催日程

地区名	開催日	開催都市
関東	第1回 2020年 5月 18日(月)～ 5月 19日(火)	東京
	第2回 2021年 2月 4日(木)～ 2月 5日(金)	東京
中部	第1回 2020年 6月 29日(月)～ 6月 30日(火)	名古屋
関西	第1回 2021年 2月 17日(水)～ 2月 18日(木)	大阪

講師

日本規格協会講師グループ

修了条件

●同一人による出席率が100% ●修了テストに合格

(注) テスト不合格者は、講習期間終了後一年以内に限り、その後に開催するコースのテストを再受験できます。なお、再受験一回につき再受験料3,000円(税抜)を別途申し受けます。

申込要領

【申込方法】

JSA Webdesk からお申し込みください。

トップページ (<https://webdesk.jsa.or.jp/>)

⇒ セミナー・説明会 ⇒ 公開セミナー

⇒ JIS 品質管理責任者セミナー

または、「日本規格協会 セミナー」で検索

FAX でのお申し込みの場合、上記より申込書をダウンロードしてご使用ください。

- お申し込みいただいた方には、受講のご案内(受講券、請求書、開催案内等)を原則開講 1 か月前にお送りいたします。
- 定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。
- 最少開催人数に満たない場合は、開催を中止させていただく場合があります。

【お支払い方法】

受講のご案内と共に、請求書を同封させていただきます。

【キャンセルの取り扱いとお願い】

キャンセルの場合は開催 1 週間前までに Webdesk「お問い合わせフォーム」によりご連絡をお願いいたします。ご欠席の場合は返金をいたしませんので、代理の方のご出席をお勧めいたします。なお、キャンセル・ポリシーは以下の通りです。

●キャンセル料

7日前～2日前キャンセル	受講料の 20%
前日キャンセル	受講料の 70%
当日キャンセル	受講料の 100%

【その他】

資料は当日配付いたします。

お問い合わせ先

■ 研修ユニット(北海道・東北・関東・沖縄地区)	TEL:03-4231-8570	FAX:03-4231-8675
■ 名古屋支部	TEL:052-221-8316	FAX:052-203-4806
■ 関西支部(関西・四国地区)	TEL:06-6222-3137	FAX:06-6222-3255
■ 広島支部	TEL:082-221-7023	FAX:082-223-7568
■ 福岡支部	TEL:092-282-9080	FAX:092-282-9118



JIS登録認証機関協議会(JISCBA)講習会基準 準拠

JIS品質管理責任者セミナー

専修科コース 9日間

短期特別コース 2日間

2019年度リニューアル! 力量維持・向上コース 1日間

受講のご案内

- 新たに「JISマーク表示認証制度における品質管理責任者」を目指す方
- 品質管理や標準化に関する知識の習得を目指す方

品質管理学会認定 品質管理検定(QC検定)2級又は1級の合格者

普通科コース(22日間) QSS★

品質管理責任者に求められる知識や、高度な統計解析の手法を学ぶことができます。

専修科コース(9日間)

品質管理責任者に求められる知識(産業標準化、品質管理、社内標準化等)を一から学ぶことができます。

短期特別コース(2日間)

品質管理責任者に求められる知識(産業標準化、社内標準化等)を短期間で集中的に学ぶことができます。

- 現在JIS品質管理責任者の方
- 今後JIS品質管理責任者になる可能性があり、JIS品質管理責任者の実務についての理解を深めたい方

過去に「工業標準化品質管理推進責任者(IQC)講習会」を修了し、IQCフォローアップコースを受講できなかった方

●旧普通科コース(25日間) ●旧専修科コース(10日間) ●旧短期専修科コース(3日間) いずれかのコース修了者

2019年度リニューアル 力量維持・向上コース(1日)

品質管理責任者に求められる役割や能力、最近のJIS制度を取り巻く状況について学ぶことができます。また、旧IQC講習会の修了者が当コースを修了すると、現在のJISマーク制度で要求されている知識を習得できます。

※JISCBA講習会基準の中で3年に1回以上受講することが推奨されています。

★JISマーク表示認証制度に対応。専修科コース(9日間)よりも多くの内容が学習できます。詳細はWebdesk(<https://webdesk.jsa.or.jp/>)をご覧ください。

新たに「JISマーク表示認証制度における品質管理責任者」を目指す方

JIS品質管理責任者セミナー 専修科コース 9日間

参加のすすめ

新たに「JIS マーク表示認証制度における品質管理責任者」を目指す方に向けたコースで、2005 年以前の「工業標準化品質管理推進責任者講習会 専修科コース（10 日間）」に相当します。（JISCBA 講習会基準で規定されている時間を確保しつつ、日程を 9 日間に変更しました。）品質管理責任者に求められる知識である品質管理、産業標準化、社内標準化等を一から学ぶことができます。コース修了者には「修了証書」と「修了カード」を発行します。中国や台湾など、海外での開催も予定しています。

受講対象

- 新たに「JISマーク表示認証制度における品質管理責任者」を目指す方
- 品質管理・標準化の基礎を習得したい方

修了条件

- 同一人による出席が80%以上
- 宿題の提出
- 修了テストに合格

(注) テスト不合格者は、講習期間終了後一年以内に限り、その後に開催するコースのテストを再受験できます。なお、再受験一回につき再受験料3,000円(税抜)を別途申し受けます。

受講料(1名)

- 維持会員：100,000円(税抜)
- 一般：112,000円(税抜)

プログラム

月	日	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30	17:30	
1 ヶ月目	1 日目	産業標準化				休 憩	品質管理とは	管理のいろいろ	統計的な考え方		
	2 日目	改善活動におけるデータの役割	サンプリングとデータ	母集団を推測するための解析	データを整理し視覚化する方法		重点指向の考え方	結果と原因の関係把握	品質管理演習①		
	3 日目	時系列グラフを用いた管理	2変数の関係の把握(1)	2変数の関係の把握(2)	統計的方法の基礎(1)		統計的方法の基礎(2)	品質管理演習②	品質管理総論(1)		
2 ヶ月目	4 日目	時系列データとその管理	工程の解析(1)	工程の解析(2)	工程の解析(3)		工程の安定状態の判定	時系列データ解析の応用	品質管理演習③		
	5 日目	検査とは	抜取検査(1)	抜取検査(2)	事例研究		産業標準化 (JIS 制度製品試験と JIS Q 17025)				
	6 日目	社内標準化			社内標準化		宿題解説①	品質管理総論(2)			
3 ヶ月目	7 日目	工程の管理と改善	工程の改善の取り組み(1)	工程の改善の取り組み(2)	工程の改善の取り組み(3)		工程の管理の取り組み(1)	工程の管理の取り組み(2)	工程の管理の取り組み(3)	工程の管理の取り組み(3)	
	8 日目	社内標準化			社内標準化		宿題解説②	品質管理総論(3) 産業標準化総論			
	9 日目	品質保証		修了テスト(90分間)			JIS 受審準備 / 品質管理責任者の心構えと役割				

※会場により、時間が変更になる場合がございます。

※専修科コース、短期特別コースのカリキュラムは、JIS Q 1001 で定められた品質管理責任者に求められる標準化と品質管理の知見を網羅したものとなっております。

【参考】JIS Q 1001：2009 適合性評価 -日本工業規格への適合性の認証- 一般認証指針 / 附属書 B (規定) 品質管理体制の審査の基準 B.1 審査の基準 (A) の「5」の「ロ」より

- (1) 略
 (2) 品質管理責任者は・・・(中略)・・・又はこれに準ずる標準化と品質管理に関する科目の講習会の過程を修了することにより標準化及び品質管理に関する知見 1) を有すると認められる者であること。
 注 1) 標準化と品質管理の知見については、次のような例があげられる。
 a) 工業標準化(産業標準化) 工業標準化(産業標準化)の概要、JIS マーク表示制度とその目的、品質管理責任者の役割など
 b) 品質管理 1) 統計的考え方、2) 統計的工程管理、3) サンプリング、4) 抜取検査、5) 問題解決法
 c) 社内標準化 社内標準化の概要、社内標準化の進め方など
 d) JIS マーク表示制度における製品試験と JIS Q 17025 JIS Q 17025 の要求事項、不確かさ、測定の特レーサビリティ、試験所認定制度など

開催日程

地区名	開催日	開催都市	地区名	開催日	開催都市	地区名	開催日	開催都市
関東	第1回	2020年 4月 8日(水)～ 4月10日(金) 2020年 5月20日(水)～ 5月22日(金) 2020年 6月17日(水)～ 6月19日(金)	東京	東北	第2回	2020年 9月 9日(水)～ 9月11日(金) 2020年10月14日(水)～10月16日(金) 2020年11月18日(水)～11月20日(金)	仙台	
	第2回	2020年 5月11日(月)～ 5月15日(木) 2020年 6月15日(月)～ 6月18日(木)	沖縄		中部	第3回	2021年 1月20日(水)～ 1月22日(金) 2021年 2月17日(水)～ 2月19日(金) 2021年 3月17日(水)～ 3月19日(金)	仙台
	第3回 ☆	2020年 6月 8日(月)～ 6月12日(金) 2020年 7月 6日(月)～ 7月 9日(木)	さいたま			第1回	2020年 4月13日(月)～ 4月15日(水) 2020年 5月18日(月)～ 5月20日(水) 2020年 6月22日(月)～ 6月24日(水)	名古屋
	第4回	2020年 7月20日(月)～ 7月22日(水) 2020年 8月26日(水)～ 8月28日(金) 2020年 9月16日(水)～ 9月18日(金)	東京	第2回		2020年 7月13日(月)～ 7月15日(水) 2020年 8月17日(水)～ 8月19日(金) 2020年 9月14日(月)～ 9月16日(水)	名古屋	
	第5回 ☆	2020年10月 5日(月)～10月 9日(金) 2020年11月 9日(月)～11月12日(木)	千葉	第3回 ☆		2020年 9月 7日(月)～ 9月11日(金) 2020年10月 5日(月)～10月 8日(木)	富山	
	第6回	2020年10月14日(水)～10月16日(金) 2020年11月16日(月)～11月18日(水) 2020年12月16日(水)～12月18日(金)	東京	第4回	2020年10月21日(水)～10月23日(金) 2020年11月25日(水)～11月27日(金) 2020年12月21日(月)～12月23日(水)	名古屋		
	第7回	2021年 1月 6日(水)～ 1月 8日(金) 2021年 2月 8日(月)～ 2月10日(水) 2021年 3月17日(水)～ 3月19日(金)	東京	第5回	2021年 1月12日(火)～ 1月14日(木) 2021年 2月17日(水)～ 2月19日(金) 2021年 3月24日(水)～ 3月26日(金)	名古屋		
北海道	第1回	2020年 6月16日(火)～ 6月18日(木) 2020年 7月15日(水)～ 7月17日(金) 2020年 8月26日(水)～ 8月28日(金)	札幌	関西	第1回	2020年 4月14日(火)～ 4月16日(木) 2020年 5月13日(水)～ 5月15日(金) 2020年 6月10日(水)～ 6月12日(金)	大阪	
	第2回	2020年12月 2日(水)～12月 4日(金) 2021年 1月20日(水)～ 1月22日(金) 2021年 2月24日(水)～ 2月26日(金)	札幌		第2回	2020年 7月 1日(水)～ 7月 3日(金) 2020年 8月 5日(水)～ 8月 7日(金) 2020年 9月 2日(水)～ 9月 4日(金)	大阪	
東北	第1回	2020年 5月13日(水)～ 5月15日(金) 2020年 6月17日(水)～ 6月19日(金) 2020年 7月15日(水)～ 7月17日(金)	仙台		第3回	2020年10月 7日(水)～10月 9日(金) 2020年11月 4日(水)～11月 6日(金) 2020年12月 2日(水)～12月 4日(金)	大阪	

☆全2か月間集中開催です。

参加のすすめ

JIS マーク製品の信頼性を確保するために、品質管理責任者が企業の中で果たすべき役割は非常に大きなものです。その役割を果たすためには、しっかりとした基礎知識の習得、そして継続的な学習や情報収集が不可欠です。育成から力量維持まで、しっかりとサポートするラインナップとなっています。

《JIS マーク表示認証制度について》

JIS マークとは、登録認証機関から認証を受けた事業者が製品等へ付することができる特別な表示の様式です。取引の単純化、品質の向上ほか、鉱工業品等の互換性、安全・安心の確保及び公共調達等に大きく寄与します。JIS マーク表示制度では、認証を受けるにあたり、工場の社内標準化と品質管理を統括する者として、品質管理責任者を配置することが求められています。JIS 品質管理責任者セミナーでは、品質管理責任者の資格要件の一つとして、「標準化と品質管理に関する知識を修得する機会」を提供しております。

《JIS マーク表示認証制度の歴史》

2008 年 10 月から JIS マーク表示認証制度の新制度が開始しました。新制度では、従来の「工業標準化品質管理推進責任者」に相当する職務を遂行するために、「品質管理責任者」を置くことが要求されています。この品質管理責任者に求められる能力(力量)について、経済産業省は、「旧制度の工業標準化品質管理推進責任者に求められる基準とほぼ同等」と説明しています。また、2005 年 3 月 30 日に公布された「日本工業規格への適合性の認証に関する省令」によって、新たな「品質管理責任者」の能力(力量)に関する規定が公表されています。2019 年 7 月 1 日には工業標準化法が改正され、「産業標準化法」が施行されました。

※2019 年 7 月 1 日施行後、当セミナーは「産業標準化法」が鉱工業品及びその加工技術に係る日本産業規格への適合性の認証に関する省令」に基づき、セミナーの内容へ必要事項を反映しております。なお、「電磁的記録に係る日本産業規格への適合性の認証に関する省令」及び「役務に係る日本産業規格への適合性の認証に関する省令」には基づいておりません。

品質管理責任者の資格を取得された後も、定期的に力量維持・向上コースを受講して、JIS マーク表示認証制度の最新情報を取得するとともに、標準化と品質管理に関する知識を復習する必要があります。

JIS品質管理責任者の方:3年に1回以上のご受講を強くお勧めいたします

2019年度リニューアル!

JIS品質管理責任者セミナー 力量維持・向上コース 1日間

※JIS Q 1001:2015追補改正対応

昨今の品質不祥事問題に対して品質責任者としてできること

JIS 品質管理責任者の資格を取得した後も、知識の復習や、法令改正点についての情報を得る場として、定期的なご受講をお奨めしているコースです。講義にて最近の JIS 制度について学ぶほか、グループワークにて他業種の方と交流をしながらケーススタディを行います。ケーススタディでは認証審査現場での様々な不適合事例について、是正内容を考えます。コース修了者の方には「修了カード」を発行いたします。JISCBA 講習会基準では、3 年に 1 回以上受講することが推奨されていますので、定期的なご受講を強くお奨め致します。2017 年度よりケーススタディをリニューアルしました。また、2019 年度から、昨今の品質不祥事問題に対して、品質管理責任者としてできることを講義内で考えます。以前当コースを受講された方もぜひご受講ください。

受講対象

- 現在、JIS品質管理責任者の方
※JISCBA講習会基準の中で3年に1回以上受講することが推奨されています。
- 今後JIS品質管理責任者になる可能性があり、JIS品質管理責任者の実務についての理解を深めておきたい方
- 旧JIS制度のセミナーを修了しているが、IQCFフォローアップコースを受講できなかった方
- 2017年以前に本コースを受講された方

開催日程

地区名	開催日	開催都市
北海道	第1回	2020年 7月 3日(金)
	第2回	2020年11月20日(金)
	第3回	2021年 2月15日(月)
	第4回	2021年 3月17日(水)
関東	第1回	2020年 5月18日(月)～ 5月20日(水) 2020年 6月17日(水)～ 6月19日(金) 2020年 7月 8日(水)～ 7月10日(金)
	第2回	2020年 9月 2日(水)～ 9月 4日(金) 2020年10月 7日(水)～10月 9日(金) 2020年11月 4日(水)～11月 6日(金)
	第3回	2021年 1月27日(水)～ 1月29日(金) 2021年 2月17日(水)～ 2月19日(金) 2021年 3月10日(水)～ 3月12日(金)
	第4回	2020年 5月13日(水)～ 5月15日(金) 2020年 6月 9日(火)～ 6月11日(木) 2020年 7月 7日(火)～ 7月 9日(木)
	第5回	2020年10月 6日(火)～10月 8日(木) 2020年11月10日(火)～11月12日(木) 2020年12月 8日(火)～12月10日(木)
	第6回	2020年 5月27日(水)～ 5月29日(金) 2020年 6月24日(水)～ 6月26日(金) 2020年 7月20日(月)～ 7月22日(水)
	第7回	2020年 8月19日(水)～ 8月21日(金) 2020年 9月16日(水)～ 9月18日(金) 2020年10月14日(水)～10月16日(金)
	第8回	2020年11月14日(水)～11月16日(金)
	第9回	2021年 2月10日(水)
	第10回	2021年 2月15日(月)
北海道	第1回	2020年 7月 3日(金)
	第2回	2020年11月20日(金)

地区名	開催日	開催都市
北海道	第3回	2021年 2月19日(金)
	第1回	2020年 7月 3日(金)
	第2回	2020年 9月 8日(火)
東北	第1回	2020年 7月 3日(金)
	第2回	2020年 9月 8日(火)
	第3回	2021年 2月16日(火)
中部	第1回	2020年 7月 1日(水)
	第2回	2020年10月 1日(木)
	第3回	2020年10月 9日(金)
	第4回	2021年 1月25日(月)
	第5回	2021年 2月 3日(水)
関西	第1回	2020年 4月17日(金)
	第2回	2020年 9月11日(金)

地区名	開催日	開催都市
関西	第3回	2021年 2月19日(金)
	第1回	2020年 4月23日(木)
	第2回	2020年 8月28日(金)
	第3回	2020年10月15日(木)
中国	第1回	2020年 4月23日(木)
	第2回	2020年 8月28日(金)
	第3回	2020年10月15日(木)
	第4回	2021年 1月15日(金)
四国	第1回	2020年 6月12日(金)
	第2回	2020年12月11日(金)
九州	第1回	2020年 5月18日(月)
	第2回	2020年 8月26日(水)
	第3回	2020年11月26日(木)
	第4回	2021年 2月 9日(火)

受講料(1名)

- 維持会員：16,000円(税抜)
- 一般：18,000円(税抜)

プログラム

9:30	JISマーク表示制度とJIS品質管理責任者の職務と力量	12:30 休憩	13:30	品質管理責任者に求められる役割(ケーススタディ、グループワーク)
11:00	品質管理責任者に求められる役割(ケーススタディ)	15:00	16:30	理解度チェック・質疑応答